

四國に於ける特殊樹種の分布に就きて

高知營林局 吉 永 虎 馬

我四國の位置につきて緯度關係を略述すれば最北端は香川縣小豆郡福田村藤崎附近にして凡北緯三十四度三十三分、最南端は高知縣幡多郡沖ノ島村楠ヶ鼻同三十二度四十二分に當り、本島のみを以てすれば最北端は香川縣木田郡庵治村北端同三十四度二十三分、最南端は高知縣幡多郡清水町蹠蹠岬端同三十二度四十三分に當るを以て、其間大約二度に亘れり。

四國の大部分を占むる脊梁山脈地方は東西に亘れる太古代に屬する結晶片岩より成り、其最も廣き部分に於ては約三十軒に及び、其北部に於ては之に沿ふて中生代に屬する岩石類を見るべく南部に於ては亦結晶片岩系に沿ふて古生代に屬する秩父古生層下部、中上部并に中生代に屬する白堊系東西に亘り極めて順序整然として大に發達せり。尙三疊系侏羅系に屬する地層介在し、新生代に屬する第三、第四紀層は沿海の地又河口等に於て比較的少許發達せるを見る。而して火成岩類に屬する花崗岩は蹠蹠地方並に高繩半島を構成し、其他に於ては宇和島滑床山地方に於て稍廣き面積を占め蹠蹠岬、一切岬頭及沖島蒲葵島等は僅に本岩石より成れるのみ。其他の火成岩は多く北四國に露はれ南四國に於ては少許點在せるを見るのみ。秀峯石槌山は粒狀安山岩より、其西南部に接する深溪面河は石英粗面岩より成り、又近時景勝を以て著れたる室戸岬端には斑礫岩露出せり。要するに四國に於ける地質の變化は南部に於て著しく北部に於ては比較

的單調なり。

南方太平洋に面する地方は近く黒潮の流るゝ影響を被りて気温高く、降水量又極めて多きも北部瀬戸内海に瀕する地方は気温稍々低く降水量甚だ少し。而して南四國に於ける高知縣幡多郡沿海地方及室戸岬端に近き地方は極めて近く暖流の洗ふ所となり特に気温高くして雨量最も多し。而も冬期に於ては殆んど氷雪を見ず。

四國は瀬戸内海沿岸一部の地を除くの外平地極めて少く大部分は山岳丘陵の占むる所なり。今陸地測量部の地圖によりて其高度を檢するに一〇〇〇米以上のもの約百八十三座あり。就中石槌山は石槌山脈の主峯にして一九八一米に達し又劍山は之に次ぎ劍山々脈中の高峰にして一九五五米に及び東西相對峙せり。而して石槌山は白山山麓以西、西日本に於ける最高峯なれども之を本州中部地方に於ける高山脈の諸山に比すれば其高度殆んど論するに足らず。然れども四國の山岳は其位置地質竝に氣候氣象等の關係より山頂に至るまで植物能く繁茂し、且其峻峻なるが爲に却て登攀探檢に困難の伴ふこと多し。

植物の分布は既記の諸要件と關係して凡そ之を左の如く大分し得べきものなりと考ふるを得べし。

- (一) 本州特に紀伊大和半島と共通類似のもの
- (二) 本州高山地帯と共通類似のもの
- (三) 九州地方と共通類似のもの
- (四) 中國地方と共通のもの

隨て樹種の分布亦之に準すべきものなり。今此區分による樹種の著例竝に其特に注意すべきものゝ產地の一斑を擧ぐ

四國に於ける特殊樹種の分布に就きて

れば左の如し。

(1) 本州特に紀伊大和地方の共通類の分布

- トガサハラ *Tsuga japonica* HIRAS. 仙谷山(高知縣安藝郡伊尾木川流域)、棚谷山(全上安田川流域)、魚梁瀬山(全上奈半利川流域)
- ヤハズアヂサキ *Hydrangea sikokiana* MAXIM. (高知縣東部、徳島縣東南部)
- ウンゼンツハチ *Rhododendron serpyllifolium* MIQ.
- シロバナウンゼン " var. *album*. MAK.
- モチツツジ *Rh. linearifolium* var. *macrosepalum* MAK.

(2) 本州高山地帯の共通類の分布

- シコクシラベ *Abies sikokiana* NAKAI. (石鎚山、剣山)
- ウラジロモミ *A. brachyphylla* MAXIM. (石鎚山、剣山、大野ヶ原等)
- ハリモミ *Picea polita* CARR. (剣山、高板山、不入山、手箱山)
- カウヤマキ *Sciadopitys verticillata* IEB. et ZUCC. (高知縣香川郡安居、全土佐郡本川、全高岡郡不入山)
- イチキ *Taxus baccata* L. subsp. *cuspidata* PILG.
- ヒメツゲ *Ilex rugosa* FR. SCHUM. (高知縣長岡郡白髪山、全土佐郡大川村一ノ谷山)
- ヒメヤナギ *Salix subopposita* MIQ. (大野ヶ原、狼城山)
- バツコヤナギ *S. Bakko* KIMURA. (白髪山、徳島縣脇町附近)
- クロタキカヅラ *Hosiea sinensis* HEMSLE. et WILSON. (大野ヶ原、面河溪、安居谷)
- ダケカンパ *Betula Ermanni* CHAM. et SCHL. (石鎚山、筒上山、剣山、一ノ谷山)

シラカバ	<i>B. japonica</i> SIEB. var <i>Tauschii</i> WINKL. (小田深山)
ツガザクラ	<i>Phyllodode toxifolia</i> SALISB. (別子山)
アカモノ	<i>Gaultheria adenostris</i> MAXIM. (中津山、大川嶺、大野ヶ原)
ヨコグラノキ	<i>Rhamnella berchemaeifolia</i> MAK.
ユクノキ	<i>Cladrastis sikokiana</i> MAK.
ミヤマフユイチゴ	<i>Rubus pseudo-acer</i> MAK.
ハスノハイチゴ	<i>R. peltatus</i> MAXIM.
メグスリノキ	<i>Acer nikoense</i> MAXIM. (面河溪)
アサノハカヘデ	<i>A. argutus</i> MAXIM. (石槌山、剣山)
ウハミヅザクラ	<i>Prunus Grayana</i> MAXIM. (面河、本川、剣山)
ハリブキ	<i>Echinopanax horridus</i> DECNE. et PLANCH. (石槌山)
オヘウ	<i>Ulmus montana</i> SM. Var. <i>laciniata</i> TRAUTR. (本川、大野ヶ原、安居山)
アヅキナシ	<i>Micromela alniifolia</i> KOEHNE. (一ノ谷山、剣山、手箱山、石槌山)
ホツツジ	<i>Tripetaleia paniculata</i> SIEB et ZUCC. (滑床山、剣山)
コメツツジ	<i>Rhododendron Tschonoskii</i> MAXIM.
エゾエノキ	<i>Celtis Bungeana</i> BLUME. (大野ヶ原、行者山)
ギンロウバイ	<i>Potentilla fruticosa</i> L. var. <i>daurica</i> SER. (剣山)
トサノミツバツハジ	<i>Rhododendron dilatatum</i> MIQ. var <i>decumdrum</i> MAK. (横倉山、面河山)
ネズコ	<i>Thuja japonica</i> MAXIM. (赤石山?)

(川) 九州地方の林産物からなる即産物集

四国に於ける森林産物の分布と試み

- クワツワツガニ *Cudrania javanensis* TREC. (高知縣幡多郡地方)
- ア コ ウ *Ficus Wightiana* WALL. (四國の西南海岸より東して東海岸に及ぶ)
- ビ ロ ウ *Livistonia chinensis* R. BR. (高知縣姪島、二並島、陸奥岬)
- セウベンノキ *Turpinia pomifera* DC. (高知縣沖島)
- モクタチバナ *Ardisia Sieboldi* MIQ. (沖島、頭集、陸奥岬)
- ハトパノキ *Villebrunea pedunculata* SHIR. (幡多郡南部)
- シラタマカヅラ *Psigchotria serpens* L. (沖島)
- ハ マ ビ ハ *Litsea japonica* JUSS. (幡多郡南部)
- ヤマモガシ *Heisteria cochinchinensis* LOUR.
- ビロウドカヂイチゴ *Rubus trifidus* THUNB. var. *tomentosus* MAK. (幡多郡南部、高岡郡神島)
- ホウロクイチゴ *Rubus sieboldi* BLUME.
- ヘツカニガキ *Adina racemosa* MIQ. (幡多郡)
- ビロウドムラサキ *Callicarpa kochiana* MAK.
- ハカマカヅラ *Bauhinia japonica* MAXIM. (沖島、鶴來島)
- ゴ マ キ *Viburnum Sieboldi* MIQ. (滑床山)
- ヒロハコンロンクワ *Mussaenda shikokiana* MAK. (幡多郡、安藝郡、安田川畔)
- マルバシヤリンバイ *Rhaphiolepis umbellata* MAK. var. *mertensii* MAK.
- ツ ゲ モ チ *Ilex Hanceana* MAXIM. (黒尊山)
- オニクロギ *Bobua Zen-Tashiroi* MAK. (高知縣安藝郡津川山附近)

ソノフ、シ	<i>Rhododendron shakokianum</i> MAK.
フヂツ、ジ	<i>Rh. tosaense</i> MAK.
ナシカヅラ	<i>Actinidia callosa</i> LINDL. var <i>rufa</i> MAK.
アヲギリ	<i>Firmiana plataniifolia</i> R. BR. (室戸岬、須崎港口附近)
タチバナ	<i>Citrus aurantium</i> L. var. <i>Tachibana</i> MAK.
パクチノキ	<i>Prunus macrophylla</i> SIEB. et ZUCC.
オホイタビ	<i>Ficus Pumila</i> L.
ホルトノキ	<i>Elaeocarpus decipiens</i> HEMSLE.
フウトウカヅラ	<i>Piper Futokadzura</i> SIEB.
トベラ	<i>Pittosporum Tobira</i> AIT.
ハマヒサカキ	<i>Eurya emarginata</i> MAK.
ヒメユヅリハ	<i>Daphniphyllum glaucescens</i> BLUME.
ウバメガシ	<i>Quercus Ilex</i> var. <i>phyllireoides</i> FLANCH.
ナギ	<i>Podocarpus Nageia</i> ZOLL. et MORITZ. (室戸岬、嵯峨岬)
ラガタマノキ	<i>Micheia compressa</i> MAXIM.

(四) 母國我々の栽培するもの

クヌギ	<i>Quercus acutissima</i> CARR.
アベマキ	<i>Q. serrata</i> THUNB.
アキニレ	<i>Ulmus parvifolia</i> JACQ. (南四國に僅に生ず)

母國に生ずる樹木を栽培するもの

★ *Juniperus rigida* SIEB. et ZUCC.

次に参考の爲に左の數項を附加すべし

○特殊の行道木

セシザン *Melia azadirach* L. var. *japonica* MAK. (高知縣各地)

トウセンザン " *rubra*, *Toosendan* MAK. (高知市附近に僅に存在せしも近來縣下各地に廣れり)

シロバナセンザン " *f. albifida* MAK. (稀種、高知縣佐川町、神谷村、日下村にあり)

○蛇紋岩植物

高知市の北部に近く東西に走れる蛇紋岩地方には左の特殊樹種を見る。

トサミヅキ *Verjophora spicata* SIEB. et ZUCC.

ドウタンツツジ *Endocaulis perulatus* C. K. SCHM.

○幼生にして開花する特殊樹種

ワカキノナクラ(コサクラ) *Prunus obovata* MAK.

高知縣高岡郡尾川村の一部にのみ生ず。其種子より發芽したる翌年僅に數寸にして花を着くるを以て著し。其花葉の形狀并に枝を下垂する特性等他の品種と異れり。

○四國所産樹種概數

裸子植物	二〇〇
被子植物	五〇〇
雙子葉類	五〇〇
單子葉類	二〇〇
計	五五〇